

## 賃貸住宅退去時のトラブルを防ぎましょう！

賃貸住宅の退去時には部屋を元の状態に戻す必要がありますが、思いもよらない多額の修繕費を請求されたなど、原状回復費用をめぐるトラブルが多くみられます。通常の使用や年数経過によるものは家主の負担、通常の使用方法を超える使い方によるものは入居者の負担が原則です。ただし、契約時の特約でこの原則と異なる定めが置かれることもあります。原状回復費用の明細が来たら、契約書や国土交通省のガイドラインに照らして適切かを確認し、納得できない点があれば家主に説明を求めましょう。

### 【ここに注意！】

- 契約時: 契約書の原状回復に関する特約の有無を確認し、過重な入居者負担がある場合は契約内容の変更を求める。
- 入居前: できれば家主(管理会社)と部屋の現状を確認する。キズや汚れのある場所は日付入り写真で残す。
- 居住中: こまめに掃除。カビや油汚れにも注意。契約違反行為をしない。
- 退去時:きれいに掃除。家主(管理会社)立ち合いのもと、部屋の状況を確認する。退去にあたり不安なときや疑問に思うことは消費生活センターにご相談ください。

## 筑紫野消防署情報



筑紫野太宰府消防本部／筑紫野消防署

☎(924)5035

## 春の火災予防運動期間 3月1日(水)～7日(火)

2022年度全国統一防火標語:「お出かけは マスク戸締り 火の用心」

### 住宅防火 いのちを守る10のポイント

#### 4つの習慣

- 1 寝たばこは絶対にしない、させない。
- 2 ストブの周りに燃えやすい物を置かない。
- 3 こんろを使う時は火のそばを離れない。
- 4 コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

#### 6つの対策

- 1 ストブやこんろなどは安全装置の付いた機器を使用する。
- 2 住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- 3 部屋を整理整頓し、寝具、衣類、カーテンは防災品を使用する。
- 4 消火器などを設置し、使い方を確認しておく。
- 5 避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
- 6 地域ぐるみの防火対策を行う。

## 筑紫野警察署情報



筑紫野警察署 ☎(929)0110

## 自転車は、防犯登録&二重施錠(ツーロック)！

卒業や入学など環境が変化するこの時期、自転車を盗まれる被害が増える傾向にあります。

特に、**鍵を掛けずに駐輪している自転車**が多く盗まれています。

新生活が始まり、慣れない通勤・通学で自転車の施錠を忘れがちですが、しっかりと施錠を確認する習慣をつけましょう。



さらに、防犯登録をすれば、所有者が明確になり、盗難防止と被害回復の促進につながります。